

福寿園だより

《発行》

伊賀市西山一六五〇
特別養護老人ホーム
福寿園
〇五九五(二四)三六三六

新年のご挨拶

理事長 山下 雅一



令和二年は、とても穏やかなお正月で始まりましたが皆様方におかれましても、健やかにお過ごしのことと存じます。

平素は、当施設に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私たち介護業界をとり巻く環境は年々厳しさを増し、特に人材不足は喫緊かつ極めて重要な課題となっています。多くの事業所ではスタッフ募集するものの、採用はおろか応募すらない状況が続いています。このままでは、介護ニーズに対し質・量共に十分な支援や提供が困難となる事態に陥ると思われまします。この件に関しては、介護現場や関係機関だけで対応するには限界があり国民各自が自身のこととして考えていかなければならないと言えます。

今年の干支は庚子で、一般的に新たなことにチャレンジするとよい結果が得られるそうです。スタッフ一同、相手の真意を理解し利用者の皆様方が更にご満足いただけるよう大いにチャレンジしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

『よく「聞き」よく「見て」認め合おう』

職場体験学習受入

九月二十五日から二十七日の三日間、崇広中学校二年生の生徒の方が当園へ職場体験学習で来園されました。

初めは、どのように話かけてよいか戸惑っていましたが、利用者の皆さんから笑顔で話しかけられるとすぐに打ち解けていました。

一緒にお話したり、レクリエーションでクレープやどら焼き作りにも参加し、楽しく参加されていきました。

後日、中学校から体験中の出来事が掲載された素敵な新聞が届き、利用者の方々にもご覧いただきました。

将来、当園と一緒に働いていただければ嬉しいですね。



施設内学習会を行いました

十月二十八・二十九日、救急時の対応について、伊賀市中消防署・救急隊員の丸木様を講師に迎え、AEDの使い方、ベッド上で誤嚥した場合の対応、外傷時の対応の仕方など様々な救急時の対応について学習しました。



特にAEDは、そのしくみ、備品の説明、使い方方を教えていただいたあと、人形を使い実技を行いました。時間の都合で全員が行うことはできませんでしたが「実技体験」は、実際の場面に遭遇した時、すぐに対処できるために大事なことだと痛感しました。また、

頭部外傷時の三角巾の使い方のポイントも教えていただきました。

今回、学んだことを頭におき、実際の現場で起こりうる救急時に落ち着いて対応できるようにしたいと思いました。

十二月四日、感染症についての学習会を行いました。講師に岡波総合病院感染対策室看護師の村田様をお迎えし、インフルエンザとノロウイルスについて学びました。

インフルエンザについては、その特徴と予防について学びました。ノロウイルスについては嘔吐物の処理の仕方について実技を交えながら学ぶことができました。



新年祝賀会



昨年五月に新元号令和を迎えてから初のお正月となった元日、新年祝賀会が催され、今年も岡八幡宮様にご来園いただき獅子舞を披露していただきました。獅子舞に囃まれると、その年は無病息災で過ごせるとのこと、利用者の皆さんも囃んでいたいただきました。昼食にはお正月らしく様々なおせち料理の御膳が出されたほか、鯛の姿焼きも皆様に少量ですが召し上がっていただきました。

午後からは、余興として伊賀琉真太鼓様による太鼓の演奏が披露されました。利用者の方々も演奏や踊りに合わせて一緒に太鼓を叩いたり、手拍子をしたりと大変な盛り上がりを見せ、とても楽しい元日となりました。

インフルエンザに注意!

毎年この時期に流行するのがインフルエンザです。

- (一)、人から人に移る呼吸器感染症
- (二)、特に感染力のつよいA型、B型が流行しやすい
- (三)、感染から発症まで一日から三日の潜伏期があります

インフルエンザと風邪とは違います。インフルエンザは、三十八℃以上の高熱、頭痛や関節痛などの全身症状、喉の痛みや鼻水などの局所症状など急激に発症するのが特徴です。

- (一)、インフルエンザの予防は、バランスのとれた栄養や十分な睡眠をとる
- (二)、手洗いとうがい
- (三)、マスクの着用
- (四)、適切な温度と湿度などがあげ



あけましておめでとう

られます。当施設でもこの時期、様々な対策を行っています。場合によっては、一定期間面会をお断りするかもしれません。その際は前もってお知らせいたしますので、ご協力をよろしくお願い致します。

さて、今年は「子歳」です。「子」の年というのは、変化発展を象徴する年であり、また、「子」はねずみに置き換えられますが、ねずみは大黒様のお使いとして「福」を運ぶといわれております。変化発展の年である今年には、このねずみにあやかっつて福寿園の名前通り福を集めて寿ぐ年にしたいものです。

さて、昨年は居室とトイレの改修工事でご迷惑とご不便をおかけしましたが、八月末に工事完了となり、利用者の皆さんに、喜んでいただいております。

今後とも施設の設備改善を進めると共に、今年の合言葉を実践し、より質の高い介護を目指します。職員一同